

# 活動報告

2017年8月1日付号

**日本共産党**  
前市会議員

# とがし豊



皆様のご意見をお寄せください！発行・日本共産党京都左京地区委員会 電話・761-6341(自宅TEL771-7847)

## 日誌

【7月】2日だん王保育園バザー／5日消防団パトロール／8日京都バラ会納涼会／9日9条の会定例宣伝、戦争法廃止・憲法改悪反対左京デモ、消防団訓練／10日生活相談活動／13日錦林小個人懇談／14日ピーススクール打ち合わせ、学童夏レク打ち合わせ、日中友好協会京都府連常任理事会／16日川東体振レクリエーション／17日川東体振・区民運動会打ち合わせ／20日消防団防火パトロール／21日働き方暮らし街頭シールアンケート、世界遺産下鴨神社糺の森問題を考える市民の会／22日川端診療所平和夏祭り（対談企画に出演）、党創立95周年記念左京集会／23日左京ふれあいまつり、京都市美術館問題を考えるシンポジウム、哲学の道保勝会役員総会／24日京大前昼休み宣伝／26日京都市歴史的景観の保全のための具体的施策(素案)説明会／29日川東ふれあい夏祭り、京建労左京支部聖護院分会レクリエーション／30日京都労演・関西芸術座公演「遙かなる甲子園」鑑賞、高岸自治会夏祭り、消防団訓練

## 8/27(日)pm5:00～日本共産党演説会@円山音楽堂、小池晃書記局長来る！



写真左から、私、小松泰信氏、光永府議。ご参加いただいた皆さんありがとうございました。

### 党創立九十五周年記念 左京集會に三二〇人

去る七月二二日、党創立九十五周年記念左京集會。ちさか拓晃衆院京都二区予定候補の訴えは、各地で地道に対話を積み重ね、多くの方の思いを代弁する大変熱いものでした。昨年十二月に「隠れ共産党宣言」を農協新聞電子版に掲載し、一挙に共産党との距離が近づいたという小松泰信さんのゲスト講演は、長年自民党政治を支えてきた農業関係者の間でさえも、日本共産党を共同の相手としてとらえる深く強い流れが起こってきた。

ていることを実感させるものでした。自民都議団幹事長に僅差で競り勝った曾根はじめ党都議団長の報告は、都政と国政刷新を願う多くの方の猛奮闘が投票箱の蓋が開まるギリギリまで展開されていた様子が目に浮かぶような臨場感たつぷりのものでした。倉林明子参院議員の記念講演、京大の高山佳奈子先生の来賓ご挨拶も含め、野党連合政権実現へ、日本共産党もその一員である自分自身も含め大きく脱皮しなければいけないと決意を新たにさせてくれるものでした。あまりにも充実した内容だったので、七月三〇日付京都民報に詳細報道されております。希望の方には見本紙を差し上げます。

### 新施策案・京都市説明会 反省なき再出発はダメ

去る七月二六日、京都市が主催して行った「歴史的景観の保全するための具体的施策(素案)」の説明

会に参加しました。京都市に対して、下鴨神社や仁和寺周辺の開発などを推進する立場にたつてきたことを反省してもらった上で、住民参加の仕組みを盛り込んでほしいという提案を行わせていただきました。景観の保全を求める住民運動に押されて出てきた今回の提案ではありますが、京都市は下鴨神社での糺の森破壊のマンション建設を反省しておらず、こんなことではどんな制度を作っても、京都の良さは守り抜けません。京都市の姿勢を改めさせ、ご一緒に声をあげましょう。

### 北泉橋はいらない！ 住民訴訟・第二回公判

八月三十一日 午前十時  
京都地裁・二〇三法廷  
入りきれないくらいの傍聴者の波で、裁判所に住民側の本気を示しましょう！私も傍聴します。

### 雑記帳・言い訳

来月で四歳になる長男。いろいろ話ができるようになってきたの面白い。最近では、言い訳に目覚めた。父「これ散らかしたんだね？」→姉「はっちゃん(長男のこと)↓本人は顔を曇らせながら「だってなああ・・・」▼そんな表情があんまりにもかわいかったので、ちよつと怒りモードだった私も思わず表情を緩め「はっちゃん、ついに言い訳という技を習得したんやね」とつぶやいてしまいました。「だってなああ・・・」を繰り返すも続きの言葉が出てこずに一層困惑した顔をする長男。こっちは笑いをこらえるので必死です。一応怒っている途中ですから▼言われればなしで泣くだけだったところから、姉に反論を試みたり、親に言い訳を試みるというほほえましい成長を遂げた長男▼しかし、同じ「言い訳」でも「安倍・自民公明政権」の世界では「言い訳」にならない。「言い訳」をする人が多すぎる。自衛隊のPKO日報が存在すると報告された会議に参加したのに「非公開を了承していない」と言い訳した防衛大臣はその代表格。国語辞典によれば「言い訳」とは「そうせざるをえなかった事情を説明して、了解を求めること」の意なのだが、国民の誰一人として、了解できない説明。このような人物を罷免にさえできなかった総理大臣は、即刻国民の手で罷免にできないものか。